

# 授業科目 リーダーシップ・コーディネート論

【担当教員名】 金谷 光子、本間 千代子		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	◎	◎	◎	◎
【概要・一般目標：GIO】 リーダーシップとは何かを学びリーダーシップの理論やリーダーシップのスタイルについて学習する。リーダーシップについて学習し考察すること、ワークショップスタイルの演習を通して自分自身（強み・改善点）に気づき自分自身のリーダー像を確立して行く。さらに、保健医療福祉におけるコーディネートのあり方について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リーダーシップとは何かを述べることができる。</li> <li>2. リーダーシップの理論が2つ以上概説出来る</li> <li>3. リーダーシップのスタイルを説明できる</li> <li>4. 自己のリーダーシップ像に気づくことができる</li> <li>5. 保健医療福祉におけるコーディネートの必要性について述べるができる。</li> <li>6. コーディネーターの4つのメソッドについて説明できる。</li> <li>7. 事例を通してコーディネートのメリット・デメリットについて列挙できる。</li> </ol>					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション、リーダーシップとは何か			1	講義、担当：本間 千代子
2	リーダーシップの理論			1.～2	講義、担当：本間 千代子
3	リーダーシップスタイル			1～3	講義、G.W、担当：本間 千代子
4	自己のリーダーシップスタイル			1～4	演習、担当：本間 千代子
5	保健医療福祉におけるコーディネートとは			5	講義、担当：金谷 光子
6	コーディネーターの4つのメソッド			6	講義、担当：金谷 光子
7	事例を通してコーディネートのあり方を考える			7	講義・演習、担当：金谷 光子
8	継続 事例を通してコーディネートのあり方を考える eのあり方を考える			7	講義・演習、担当：金谷 光子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		フィガン リーダーシップ論	クレアM. フェイガン、竹花富子 訳	日本看護協会出版会	2002・3,000円
その他の資料		看護にいかすリーダーシップ	諏訪茂樹	医学書院	2006・2,000円＋税
【評価方法】 出席 10% 討議、参加度、課題 30% レポート 60%			【履修上の留意点】 積極的に参加することで自己のリーダーシップスタイルが見えてきます。		